

# 大谷小中学校だより

NO.11  
令和7年 2月27日  
珠洲市立大谷小中学校

## 体験することの意義

校長 鎌田 香

1泊2日のスキー体験学習、最後の解散式で、8年生の美冬さんが挨拶をしました。「最初は、あんまり行きたくなかったけれど、滑れるようになると楽しくなりました。これからもどんなことにも挑戦していきたいと思います。」と語りました。その言葉を聞いて、私は感動しました。「できると楽しい」「つぎへの意欲が沸いた」という言葉は実際に体験したからこそ語られたものです。すばらしい挨拶でした。自分の思いを自分の言葉で語ることは人に感動を与えます。

さて、私は、毎朝、学校前の信号機の横で児童生徒の登校の見守りをしています。児童生徒のみなさんは、しっかりと「おはようございます。」というあいさつに元気をもらっています。とても素敵です。見守りをしていると、道路には結構頻繁に車の往来があります。支援に来られている方もおいでます。そこで、感謝の気持ちを込めて、目の前を通る車に「おはようございます。」とあいさつするようにしました。顔見知りの方などは、軽く会釈をされます。見知らぬ方には当然、知らん顔をされることもあります。信号待ちの人だと思われ、スピードをゆるめる方もおられます。手を振ってくださる方、「プッ」と軽くクラクションを鳴らして合図してくださる方、いろいろな方がおられ、ちょっとわくわくしてきます。ある日のことです。いつも通るトラックが横断歩道の前で止まり、「雪が積もったから、仕事しばらく休みや。俺帰るけど、また来るよ。」と言って走り去られました。毎朝、あいさつをする。それだけのことなのですが、気を留めてくださったのだと嬉しくなりました。名前もどこの方なのかも、何も知らない方ですが、こんなにも親しくなれるのだと、あいさつの持つ力のすごさを改めて実感しました。あいさつは、簡単そうで「どのくらいの距離で声をかければよいの?」「もしも、あいさつしても相手が返さなかったら悲しいよ」など難しいこともあると思います。でも、そんなことは気にせず、相手に届けようという気持ちで声を出せば通じるのです。これは私が体験を通して学んだことです。

先日、市PTA 連合会家庭教育委員会主催による「健康わくわく出前講座」に参加しました。参加された方々は、小中学校の児童生徒とその保護者で、私のような年齢の高い方はおいでませんでした。もちろん、知っている方もおいでません。そのような中、4チームに別れ、カラーリングとディスクゲッターで競いました。私は、全く得点できませんでしたが、「がんばれ」「もうちょっとだったね」「すごい」などと声を掛け合うことで、チームの方と、とても仲良くなりました。挑戦してよかったなと楽しい時間になりました。また、学校では、金曜日のスポーツディに児童生徒と先生方と一緒に、ドッチビーをしました。キャッチしたり、狙って投げたりは難しかったですが、みんなと体を動かすことは、とても楽しかったです。「行動せずに後悔するより、行動して後悔する方が賢明である。」という、マキャヴェリの名言を思い浮かべました。これは、心理学の研究において、証明されているようで、行動しなかったことの後悔は、行動したことの後悔の2倍にもなるそうです。さまざまなことに挑戦し、体験することの意義を学びました。

大谷小中学校運営協議会でのご意見も踏まえ、今後も児童生徒が様々なことに挑戦し、体験できる機会を作っていきたいと思っています。今後とも、保護者の皆様、地域の皆様のご理解・ご協力のほどをよろしくお願いいたします。



スキー体験学習の解散式

## ■ 学校評価における自己評価より

12月に行った学校評価アンケートを基に2学期の教育活動の自己評価を行い、2月17日(月)の「第3回学校関係者評価委員会」でご意見をいただきました。

### 成果 ふるさと大谷を大切にする行動ができた！

よかったことは、児童生徒アンケート「持続可能なふるさと大谷について、自分たちにできることを考え、実行することができている」の項目で33ポイント上昇したこと、保護者アンケートでも「学校はふるさとを大切に学習に積極的に取り組んでいる」で100%だったことです。夏休み以降、「総合的な学習の時間」を活用し、ふるさとのためにできることを考え、ガチャ製作や地域の人との交流等、児童生徒が自ら企画・運営・実践できたことが成果として表れています。

### 課題1 家庭学習について

中間評価に引き続き、児童生徒、保護者ともに予習・復習の評価が低い数値となりました。また、保護者アンケートでは家庭学習の習慣化についても伸びませんでした。

「家庭学習の手引き」を作成し、学習集会を通して児童生徒と共有し、保護者にも配付しましたが、学校全体で取組を記録したり振り返ったりする取組の不足が原因の一つと考えられます。また、勉強をする時間帯もバラバラなことから、家庭学習のリズムを作ることが必要だと考えています。

### 課題2 メディアの使用について

児童生徒が「メディアの時間を考えて使用している」という評価は上がりましたが、保護者からの評価は下がっています。

「ノーメディアデー」を設定し、取り組んでいます。が、これからは、その日に何をして過ごしたか等の成果を振り返り、児童生徒間で共有する時間を設けたいと思います。また、家庭でのルール作りをしてもらえるよう呼びかけます。

### 課題3 おたよりについて

学校だよりや学級だよりなど各種の通信に関する項目で保護者の評価が大幅に減少し、学校との格差が生まれました。

日頃行事予定や予定変更等は連絡メールでお伝えしていますが、今後は、学級通信(デジタル版)を発行した際にも、連絡メールを使ってお伝えしていきます。

#### 生徒アンケート

	評価の観点		A	B	C	D	(A+B)/計	全体平均	前回平均
⑩	持続可能なふるさと大谷について、自分たちにできることを考え、実行することができている。	前期	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	66.7%
		後期	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%		

#### 保護者アンケート

	評価の観点		A	B	C	D	(A+B)/計	全体平均	前回平均
13	学校は、ふるさとを大切に学習に積極的に取り組んでいる。	前期	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	25.0%
		後期	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%		

#### 教員アンケート

	評価の観点		A	B	C	D	(A+B)/計	全体平均	前回平均
⑩	地域資源や地域の方々を生かした学習に積極的に取り組んでいる。		60%	40%	0%	0%	100.0%	100.0%	90.0%

#### 生徒アンケート

	評価の観点		A	B	C	D	(A+B)/計	全体平均	前回平均
⑥	宿題以外に授業の予習や復習をしている。	前期	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	25.0%	25.0%
		後期	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%		

#### 保護者アンケート

	評価の観点		A	B	C	D	(A+B)/計	全体平均	前回平均
3	<1～4年>家で授業の準備をしている。 <5～9年>お子さんは、授業の予習や復習をしている。	前期	0%	0%	50%	50%	0%	16.7%	16.7%
		後期	0%	33%	67%	0%	33%		

#### 生徒アンケート

	評価の観点		A	B	C	D	(A+B)/計	全体平均	前回平均
⑤	テレビやゲーム、パソコンなどは、時間を考えて使っている。	前期	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	50.0%	41.7%	0.0%
		後期	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%		

#### 保護者アンケート

	評価の観点		A	B	C	D	(A+B)/計	全体平均	前回平均
10	お子さんは、テレビやゲーム、PCなどについて時間を考えて使うことができる。	前期	0%	0%	50%	50%	0%	16.7%	41.7%
		後期	0%	33%	0%	67%	33%		

#### 保護者アンケート

	評価の観点		A	B	C	D	(A+B)/計	全体平均	前回平均
14	本校の学校便りや学級だよりなど各種の通信は、学校の様子や必要な情報がよく分かる内容になっている。	前期	0%	0%	100%	0%	0%	16.7%	100.0%
		後期	0%	33%	67%	0%	33%		

#### 教員アンケート

	評価の観点		A	B	C	D	(A+B)/計	全体平均	前回平均
⑩	学校便りや学級通信等、保護者に積極的に情報を発信している。		50%	50%	0%	0%	100.0%	100.0%	100.0%

## 3月 行事予定

1	土		11	火	公立高校学力検査等 (国語、理科、英語)	21	金	発表会
2	日		12	水	公立高校学力検査等 (社会、数学、面接) 職員会議	22	土	
3	月	街頭指導 安全点検 7・8年生期末テスト	13	木	卒業式予行・準備	23	日	PTA主催の卒業式
4	火	7・8年生期末テスト	14	金	第8回大谷小中学校卒業式	24	月	終業式・修了式
5	水	9年生を送る会	15	土		25	火	
6	木	8年生交流会	16	日		26	水	
7	金		17	月	街頭指導	27	木	離任式予定
8	土		18	火		28	金	
9	日		19	水	公立高校合格者発表 12:00 委員会	29	土	
10	月		20	木	春分の日	30 31	日 月	



## ■ 豆つまみ大会 1月27日(月)

給食週間に、「正しい箸の持ち方をマスターしよう。」ということで、豆つまみ大会を行いました。大豆を箸でつまんで移動させる競技です。なかなか難しかったようですが、一生懸命に頑張る姿が素晴らしかったです。



## ■ 第2回自画像教室 2月4日(火)

福井崇人先生と青山きえ先生に來校していただき、第2回の自画像教室を行いました。8月20日に第1回を行い、一人一人が自画像を描きましたが、今回は、半年たった今の自画像を描きました。自分の顔をしっかりと観察し、鉛筆・木炭など様々な画材を使って描きました。

夏休みに描いた自画像と見比べると・・・みんな、すごく画力がアップし、絵が豊かになっていました。自分を見つめるとも楽しい時間でした。



## ■ スポーツ・デイ 2月7日(金)、14日(金)

金曜日の昼休みは、スポーツデイとし、にみんなでスポーツを楽しむことに、1月の児童生徒会で話し合って決めました。2月7日(金)はその第1回目です。みんなで決めたバドミントンを児童生徒と先生方で楽しみました。ナイスプレーに声が沸き上がり、笑顔があふれました。終わるころには体がホカホカしていました。

第2回目の2月14日(金)は、フリスビーを使ったドッジボール「ドッチビー」をしました。なかなか思った方向に飛ばず、意外なところに飛んでいくのが面白さにつながりました。4分間の2回勝負で思いっきり体を動かしました。楽しいスポーツデイになりました。



## ■ 授業参観・学校運営協議会・学校関係者評価委員会 2月17日(月)

6限目の時間に、今年度最後の授業参観がありました。6年生は家庭科の授業でした。「おうちの方に感謝の気持ちを伝えよう」ということで、調理実習でごはんとみそ汁、おかずを作り、おうちの方にごちそうしました。また、感謝の手紙を読みました。7年生は社会科の授業でした。戦国大名について自分で問を立てて課題解決をしていました。8年生は理科の

授業でした。これまでの学習で学んだことをもとに予想をしたり、調べ学習をしたりしていました。

その後、学校運営協議会・学校関係者評価委員会をランチルームにて行いました。これまでの1年間を踏まえた来年度の指針や学校評価アンケートの結果について意見交換を行いました。これからの円滑な学校運営のための貴重なご意見が多数出されました。お忙しい中お集まりいただき、熱心なご協議をありがとうございました。



## ■ 進級説明会 2月19日(水)

後期課程の生徒による、前期課程の生徒への進級説明会が行われました。6年生の2人は、来年度から後期課程です。前期課程と後期課程は一緒に生活しているのですが、学習のことやテストのことなど異なることもあります。後期課程の生徒からは、自分たちで作ったスライドや自分たちの定期テストや学習計画表の実物を提示したり、家庭学習の課題について説明したりしました。前期課程の2人には、「小さい学校だからこそやりきる力がつくので、自信をもってどんどんやってほしい。君たちならできる。」「結果が出るまで3か月はかかる。コツコツと続ける力をもってほしい。」「自分で何をやらなければならないか、考えてやれる人が将来、伸びる。」という話をしました。



## ■ 第2回人の輪プロジェクト 2月20日(木)

12月に引き続き、第2回の「人の輪プロジェクト」を仮設住宅の集会所で行いました。今回は「ジェスチャーゲーム」と「新聞取りゲーム」と「茶話会」を行いました。15名ほどの方に参加していただき、どのゲームも盛り上がりました。みんなで楽しいひと時を過ごすことができました。次回は3月に行う予定です。



## ■ たくさんのご支援ありがとうございます！

これまでユネスコ財団、日本財団など各方面よりたくさんのご支援をいただいています。音響装置一式、折りたたみ椅子、一輪車やコーンの安定資材など、学校を運営していくために欠かせないものが届けられています。大切に使用させていただきます。本当にありがとうございます。



## ■ 第8回卒業証書授与式

- 日時 令和7年3月14日(金)10:00より
- 場所 大谷小中学校体育館

